

第11号 2023年3月23日



技術グループ第2チーム 常務取締役 橋井康司

EFA (Egg Farm Automation) でアジアのトップを目指す！

ハイテムの機械設計の難しいところは「生き物」に関わる機械を設計する、というところにあります。鶏は時として私たちが予測しない動きをする事があるため、例えば鶏の頭や脚がちょっとした隙間に挟まったり、怪我をしたりと事故に遭ってしまうこともあります。また、鶏が産んだ卵を集める機械の場合、卵の大きさもまちまちですから、それらを考慮して設計を行わないと卵が機械に挟まってしまうトラブルもあります。これらのトラブルをどう解決していくか、試行錯誤して解決していくところに大変さはありますが、同時に問題をクリアする達成感を味わえる瞬間だとも思っています。また、課題解決にあたり、直接お客様の声を伺い、現場で鶏や機械の様子を見ながら対応していくその技術力が私たちの強みだとも思っています。



3次元CADなどを使用して設計する社内の様子



現場の機械をお客様と確認する様子

同業他社の場合、海外メーカーの機械がほとんどですから、どうしても日本の環境に合わないことが多いのです。例えば、欧米の方は日本人よりも一回り体も大きく、彼らにとっては扱えるサイズでも日本人にはやや扱いにくい場合もあります。また、欧州は比較的地震は少ないですが、日本は東日本大震災のような大きな地震が今後発生しないとはいえません。私たちの設備は耐免震構造とするべく岐阜大学との共同研究を経て、国内で安心して使用していただけるEFAを開発しました。



地震対策後のひずみ計測を行う岐阜大学学生

その結果、私たちは直接お客様の細かなニーズを聞き、自分達で設計してお客様の声を反映させていますので、お蔭様で日本国内シェア No.1 を継続しています。現在は国内の仕事だけではなく、日本で培った技術をベースにアジアの市場を積極的に開拓しており、アジアでの EFA リーダーを目指しています。中国の天津市には自社工場があり、ハイテム EFA の重要な拠点となっています。



中国天津市自社工場内部

もちろん私たちのビジネスのベースは日本国内ですから、国内のシェアを更に成長させていきますが、アジアへチャレンジしていける環境があるのは当社で働く一つの魅力ではないでしょうか。卵は世界中で食されていますが、特に世界人口の6割を占めるアジアで私たちはビジネスを展開していますので、人口見合いで卵のニーズがあると考え、私たちが手掛けている EFA も同様に日本の何十倍もの市場があるのです。将来的に日本だけではなく海外にも挑戦したいという方には魅力的な会社だと思います。



今年 3/8~10 タイで行われた展示会で撮影（私は右から 2 人目）

また、IT 産業などハイテクといわれる仕事は日進月歩で発展し、現在は華やかな仕事も 10 年 20 年先は不透明な部分がありますが、私たちの仕事はハイテクではなく 10 年 20 年先も同様に必要不可欠な設備なので、生涯の仕事としてじっくり取り組んでみたい方にもおすすめです。私自身、今年で 30 年間にわたってこの仕事を続けられたのは、機械設計が好きだということもありますが、会社での良い人間関係に恵まれ、国内と海外を見て仕事ができるからだとも思っています。技術者として、海外の方と交流してみたいと思っている方、長く仕事を続けていきたいと考えている方、是非一緒に働いてみませんか。